



## 自治課 自振興

### 自治振興区の機能強化を目指す 4公民館が自治振興センターに

口和、総領、八幡、帝積の4公民館が、4月から自治振興センターに移りました。

自治振興センターは、自治振興区活動の拠点として、これまでの自治振興区活動と公民館活動を一元化し、ヒト・モノ・カネ・情報を有効活用することによって、自治振興区の機能強化を目指すものです。



総領自治振興センター

移行前	移行後施設名	指定管理者
口和公民館	口和自治振興センター (ヒューマンライツ)	口和自治振興区
総領公民館	総領自治振興センター (総領文化会館)	総領自治振興区
八幡公民館	八幡自治振興センター	八幡自治振興区
帝積公民館	帝積自治振興センター	帝積自治振興区

庄原地域以外の公民館では、初めての移行になります。

それに伴い、口和地域で9、総領地域で7の自治振興区が、それぞれ1つに再編されました。

自治振興区は、施設の指定管理を受け、事務職員を雇用し、自治振興センターを中心とした広域的な地域活動、生涯学習活動に取り組みます。

## 会課 福祉社

### 独居老人の安心生活を支援 安心生活創造モデル事業3地区でスタート

市は、一人暮らしの高齢者を地域で見守る「安心生活創造モデル事業」に取り組んでいます。

これは、国が全国で55市町村を選定した「地域福祉推進市町村」の一つに庄原市が選ばれたことがきっかけ。このモデル事業では、一人暮らしの高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、訪問員が有料で見守りや安否確認、買い物の手伝いなどを行います。



見守り対象者を選定する関係者

和ゾーンの市内3地域をモデル地域として指定し、自治振興区や老人クラブを中心に、事業の仕組みを考え取り組んでいます。

国の補助は平成23年度までの3年間の予定。この間、補助金がなくなっても継続できる仕組みを構築し、他の地域へも事業拡大することを目指します。

### 新副市長が決定



たか はし とし あき  
高橋利彰 副市長

江角忠也前副市長の辞職に伴い、後任の副市長として高橋利彰氏が3月25日の3月定例会において選任同意を受け、決定しました。

高橋副市長の任期は、4月1日から平成26年3月31日までです。

副市長の条約定数は2人で、高橋氏は事業を担当する副市長となります。

#### 略歴

昭和31年9月8日生まれ  
昭和三十二年三月 建設省に採用  
平成十九年四月 国土交通省福山河川国道事務所副所長  
平成二十一年四月 国土交通省中国地方整備局道路部地域道路課課長